社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和06年09月09日

計画の名称	横浜市緑の保全事業（重点計画）														
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	横浜市														
計画の目標	本市では、平成21年度から「横浜みどりアップ計画」に基づき、緑の減少に歯止めをかける取組を進めています。その結果、樹林地の保全が進み、緑の減少傾向は鈍化しましたが、未だ保全すべき樹林地は多く残っています。 引き続き、緑の総量の維持・向上に努めるとともに、市街地における緑の創出や市民と緑の関わりを深める取組を進め、「みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜」を目指します。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	18,423	A	18,423	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）			0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（H33末）	（H35末）
1	特別緑地保全地区等で買入れが見込まれる面積のうち、買入れを行った面積の割合の増加（2019当初→0%、 2023末→100%）			
	本市全域における特別緑地保全地区等で買入れが必要な面積のうち、買入れを行った面積の割合の増加 ＝（買入れ面積累計）/（買入れが見込まれる面積 113ha）	0%	80%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

買入れが見込まれる面積について2019年年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画［2019-2023］」(平成30年11月策定)の市による買取り想定面積（113ha）をもとに算出。

案件番号：　0000605625

A 基幹事業

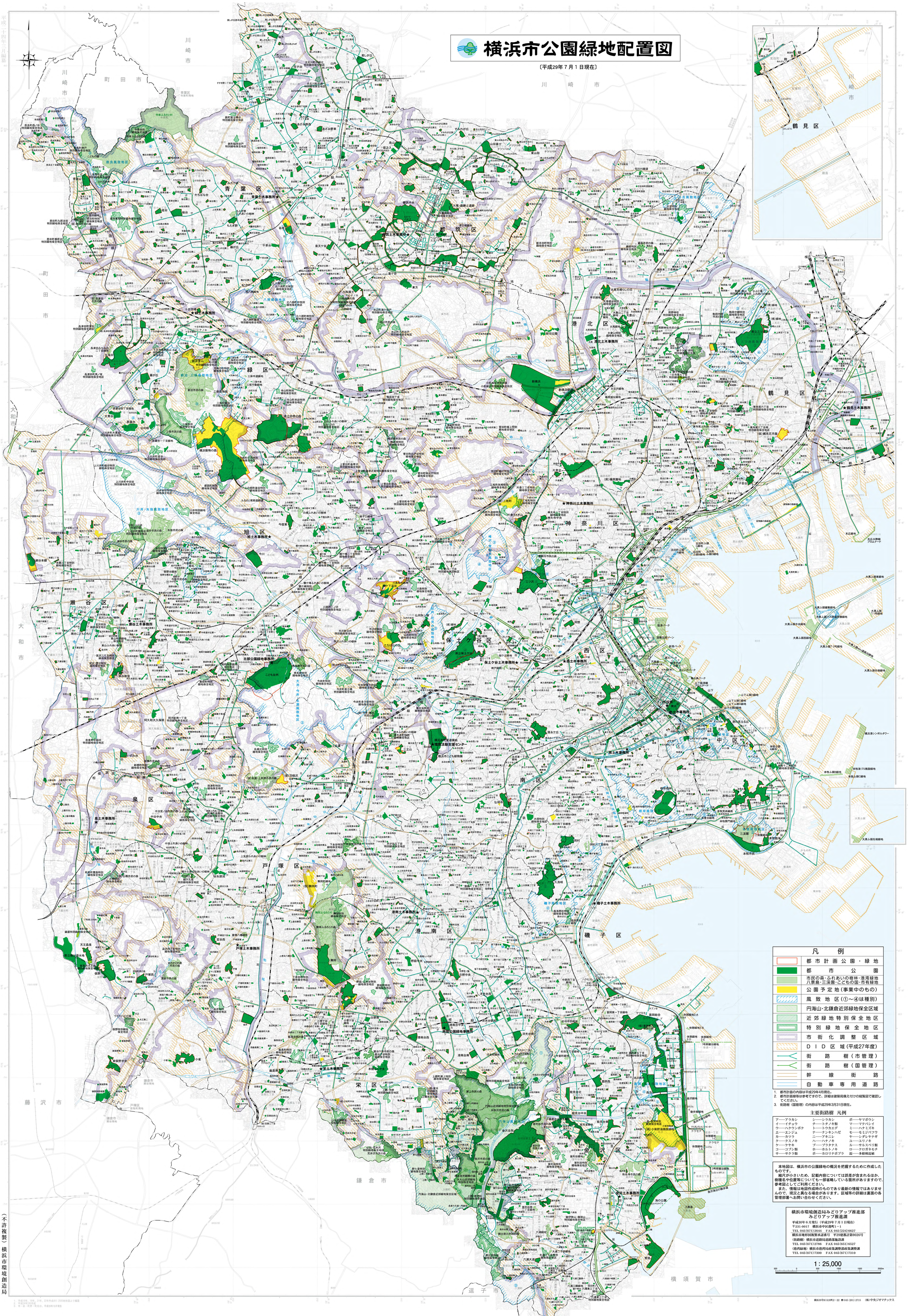
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	－	－	横浜市緑地保全等事業	特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区の土地の買入れ（75.5ha）、保全利用施設の整備	横浜市	■	■	■	■	■	18,423		－
		（用地費　17,054百万円＋整備費1,369百万円）																	
											小計						18,423		
											合計						18,423		

案件番号： 0000605625

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H31	R02	R03	R04	R05
配分額（a）	953	1,208	1,097	557	558
計画別流用増△減額（b）	0	11	△45	0	58
交付額（c=a+b）	953	1,219	1,052	557	616
前年度からの繰越額（d）	0	37	42	164	355
支払済額（e）	916	931	930	366	758
翌年度繰越額（f）	37	42	164	355	213
うち未契約繰越額(g)	0	0	145	265	128
不用額（h = c+d-e-f）	0	283	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	22.53	13.25	36.75	13.18
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		コロナの影響により、樹林地の買取が想定より進まなかったため。	コロナの影響により、樹林地の買取が想定より進まなかったため。	用地買収の交渉に伴い発生する境界問題により、用地の取得が遅延したため。	用地買収の交渉に伴い発生する境界問題により、用地の取得が遅延したため。

横浜市公園緑地配置図

〔平成29年７月１日現在〕